

2025年 シラバス

履修規定	必修課目	授業課目	保健（皮膚科学）
履修学年	2年	コース	理容科・美容科
担当教員	鞍成和恵	経歴	保健教員資格、同時授業教員資格
授業時間数	14	事業方法及び場所	教室 校内

1. 教科・科目の目標（到達目標）

- ・理容師・美容師とかかわりの深い皮膚・毛・爪について、構造、機能に関する科学的、系統的知識を理容技術、美容技術と関連させながら学ばせる。
- ・皮膚疾患に対する基本的知識、予防、注意点、理・美容技術の施術を判断する力を身につけさせる。
- ・国家試験に合格できる学習能力を習得する。

2. 学習内容

- ・理容、美容との関係について把握できるように学習させる。
- ・教科書の具体的内容を講義していき、理解度を確認できるようノートまとめるを行う。

3. 学習方法

- ・小テストの実施
- ・各編において復習のため総合学習を行う。
- ・講義形式を基本とし、国家試験に向けた演習授業も適宜取り入れる。

4. 学習評価

- ・授業への参加を単位認定のための基礎条件とし、学期末テスト（70点以上であること）により評価する。
- ・学習態度、提出物、小テストで評価する。

教科書	保健（日本理容美容教育センター発行） 美容技術理論1・美容技術理論2 理容技術理論1・理容技術理論2 （日本理容美容教育センター発行）	参考文献 副教材等	オリジナルプリント DVD ワークブック （日本理容美容教育センター発行）
-----	--	--------------	--

学習計画

月	学習項目	学習内容・方法
4月	総合学習	第1章～第5章までのまとめ 理容師・美容師国家試験過去問題への取り組み
5月	皮膚と皮膚付属器官の疾患	皮膚疾患の原因と治療法について学習する。 皮膚炎と湿疹・蕁麻疹・薬疹について理解させる。 職業性接触皮膚炎への予防と対策について学習する。
6月	皮膚と皮膚付属器官の疾患	第6章5項～11項までのまとめ（プリントにて）
7月	総合学習	色素異常による皮膚疾患の特徴を理解させ、 セラピーメイクとの関係性について学習する。 学期末テスト
9月 10月	皮膚と皮膚付属器官の疾患	第6章12項～16項までのまとめ（プリントにて） オリジナルプリント・ワークブック活用
11月 12月	皮膚と皮膚付属器官の疾患	感染症の皮膚疾患の予防について学習する。 毛と爪の疾患について学習する。 皮膚の腫瘍について教科書の鑑別点（参考資料）表をよく理解させる。 ワークブック活用 学期末テスト
1月	総合学習	1年次、2年次まとめ オリジナルプリント・ワークブック活用
2月	総論	国家試験対策 学期末テスト